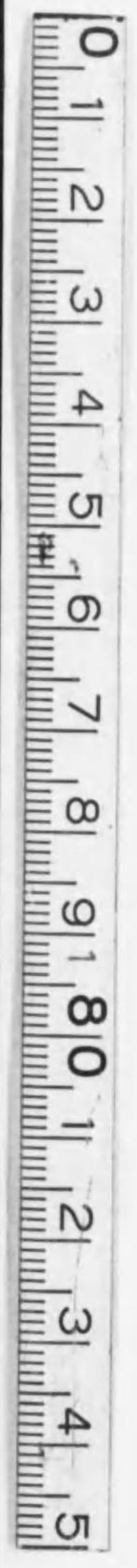
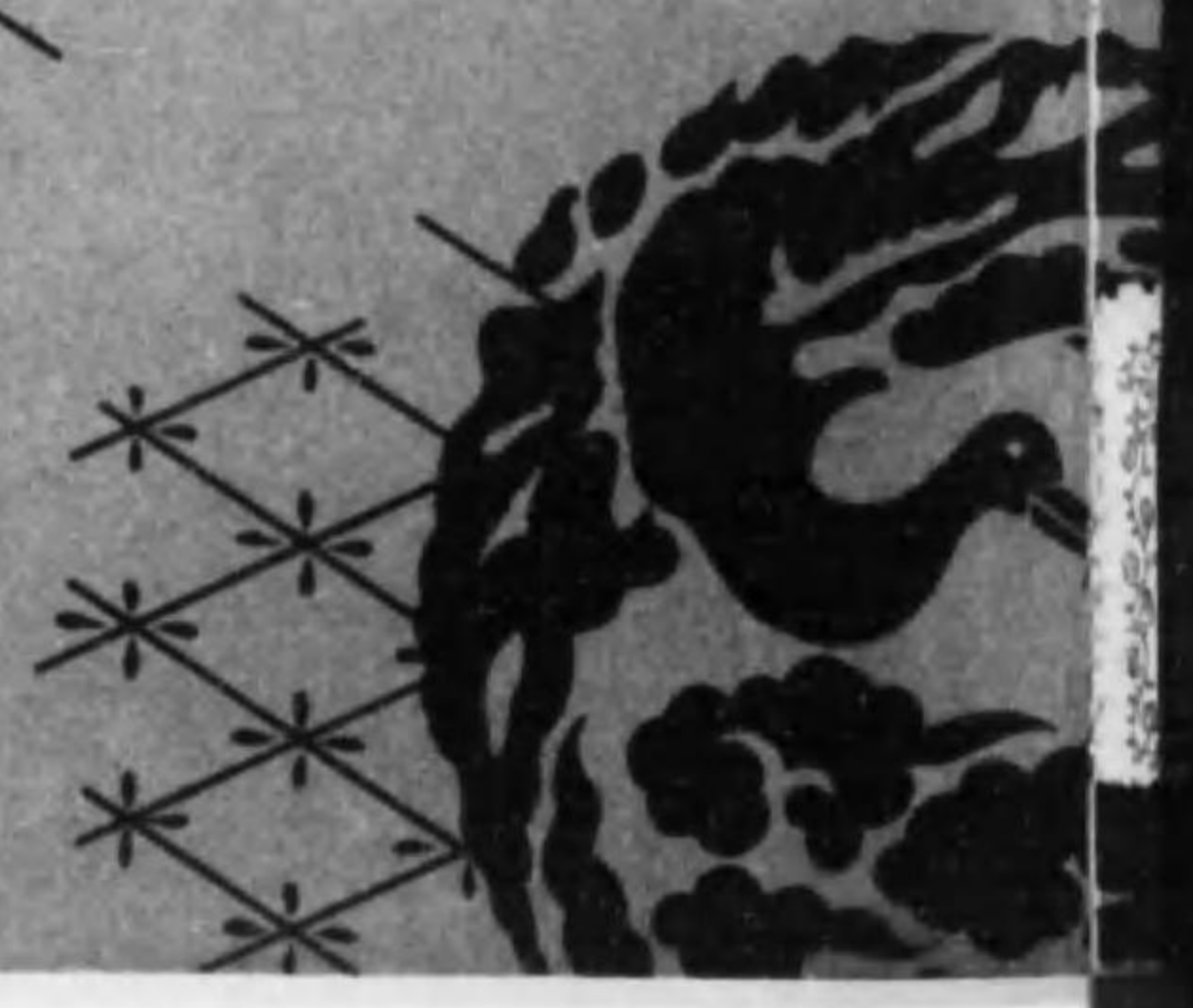
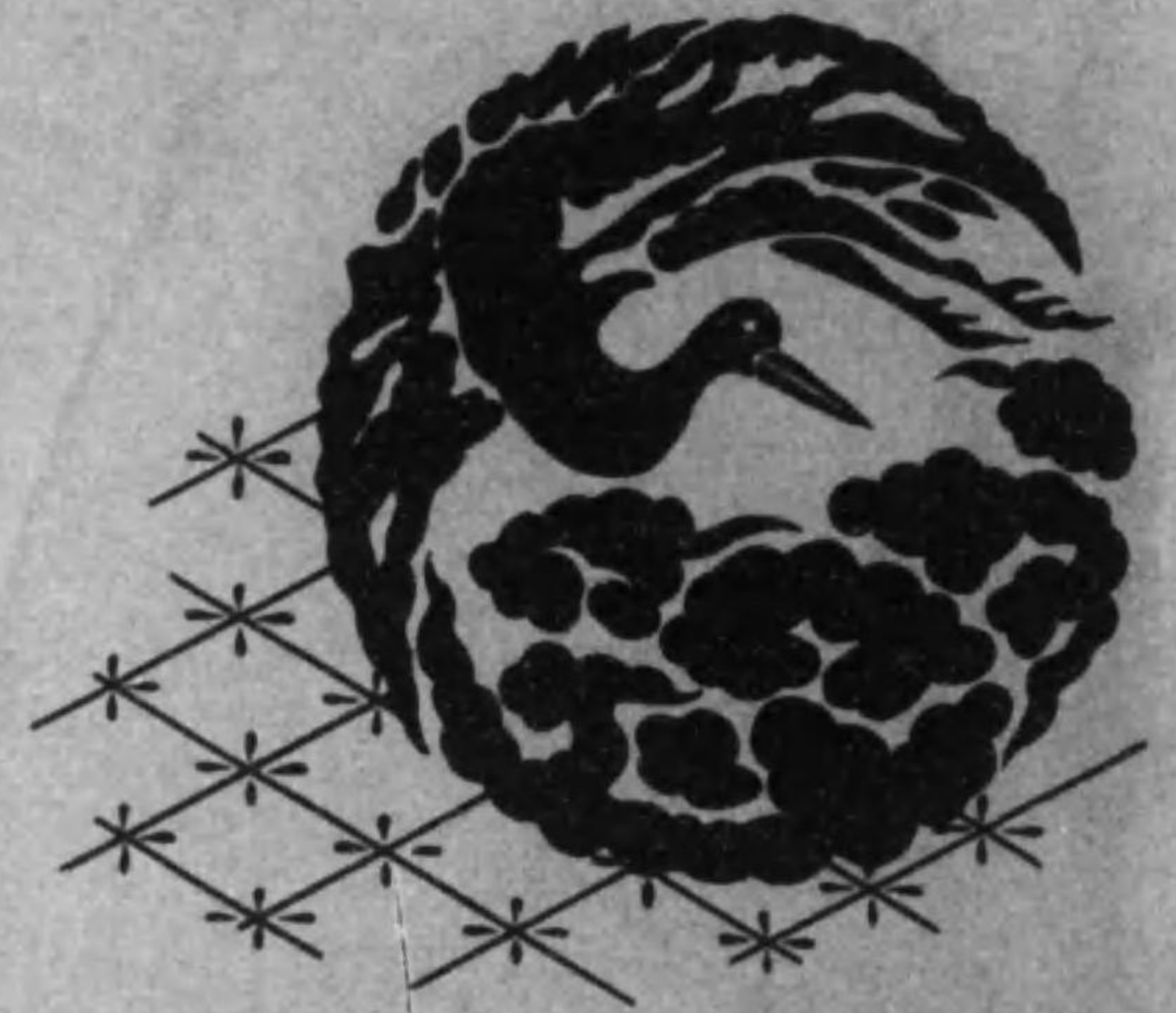


最新世界歴史年表 全

特253
835



始



特 253
835



世界歴史年表 全

早稲田大學出版部



孝安

Table with 2 columns: Year (e.g., 一九二, 二〇一) and Event (e.g., ソクラテス生る, ローマ十二銅表法典の制定).

孝元

Table with 2 columns: Year (e.g., 三八九, 四〇五) and Event (e.g., 阿育王即位, ローマのイタリヤ統一).

開化

Table with 2 columns: Year (e.g., 五二八, 五二二) and Event (e.g., 張璠西域に使者, 方士を遣はし).

神

Table with 2 columns: Year (e.g., 五三三, 五三〇) and Event (e.g., 法の頒行を主張す, 張璠西域に使者).

景行

Table with 2 columns: Year (e.g., 七四二, 七四〇) and Event (e.g., 百濟國建つ, 熊襲反し).

孝仁

Table with 2 columns: Year (e.g., 六三二, 六三〇) and Event (e.g., 孝仁即位, オクタビヤヌス).

三和	仁明	文徳	清和	陽成	光孝	宇多	醍醐
一四八三 一四八五 一四八七	一四九〇 一四九三 一五〇二 一五〇三 一五〇五 一五〇八	一五一〇 一五一七 一五二一	一五二二 一五二六 一五三〇 一五三一 一五三五	一五三六 一五四〇 一五四一 一五四四	一五四七 一五四九	一五五七 一五五九	一五六一 一五六五 一五六七 一五七一
八二三 八二五 八二七	八三〇 八三三 八四二 八四三 八四五 八五〇	八五七 八五八 八六一	八六二 八六六 八七〇 八七一 八七五	八七六 八八〇 八八一 八八四	八八七 八八九	八九七 八九九	九〇一 九〇五 九〇七 九一一 九一四
◎嵯峨讓位○淳和即位 ◎冬嗣左大臣となる ◎エグバート七王国を統一してイギリス王国の基を開く ◎非遣使節を置く ◎淳和讓位○仁明即位 ◎皇太子恒貞親王廢せらる(承和の變) ◎グエルダン條約成る(フランク王国三分す) ◎道教以外の宗教を禁ず ◎仁明崩御○文徳即位○學館院建立○トルコ人の東カリフ侵入 ◎藤原良房太政大臣となる ◎文徳崩御○清和即位 ◎宣明曆を行ふ ◎ロシヤの起源(ノルマンの一派ノブゴロドに建國の基を開く) ◎最澄に傳教大師と諡す○良房攝政となる ◎メルセン條約成る(フランク國、イタリヤ、東フランク、西フランクに分裂す) ◎イギリス王アルフレッド大王即位 ◎黄巢亂を起し王仙芝に應ず○イタリヤのカロルス家滅亡 ◎清和讓位○陽成受禪○藤原基經攝政 ◎基經太政大臣となる○黄巢長安を陥る ◎在原行平、興學院を建つ ◎基經、天皇を廢す○光孝即位○李克用、黄巢を破る ◎光孝崩御○宇多即位○基經、關白の詔を受く ◎高望王に平の姓を賜ふ ◎道眞を遣唐使とす○九月遣唐使の派遣を停止す ◎宇多讓位○醍醐即位 ◎時平を左大臣とし、道眞を右大臣とす							
一五六一 一五六五 一五六七 一五七一	一五七六 一五七八 一五八一 一五八三 一五八五 一五八七	一五九〇 一五九二 一五九四 一五九六 一五九八	一六〇〇 一六〇七 一六一〇 一六一五	一六二〇 一六二二 一六二九	一六二九 一六三二	一六三九 一六四三 一六四四 一六四六 一六四七	九〇一 九〇五 九〇七 九一一 九一四
◎道眞貶せらる○朱全忠を東平王とす○アルフレッド大王死す ◎紀貫之、古今集を上る ◎朱全忠、建立して唐亡ぶ ◎ドイツ國の創建○ノルマンのロロ、フランクのノルマンディー公となる ◎三善清行、意見封事を奉る○忠平右大臣となる ◎契丹の阿保機帝を稱す ◎朝鮮の王建、高麗國を建つ ◎空海に弘法大師と諡す ◎季存島、後梁を滅ぼし帝位に即く ◎風土記を各國に上らしむ ◎契丹、渤海を滅ぼす ◎醍醐崩御○朱雀即位○忠平攝政 ◎契丹、石塘を立て晉帝とす○オット一世ドイツ王となる ◎契丹門、殊に伏す、次いで藤原純友、殊に伏す ◎朱雀讓位○村上即位○紀貫之死す○後晉主遂に降る ◎劉知遠帝を稱し、國を漢と號す ◎郭威自立し後漢亡ぶ ◎レヒフェルトの戦にオット大帝ハンガリヤ人を破る ◎趙匡胤、帝を稱し後周亡ぶ○宋興る ◎オット一世西ローマ帝位を復興し帝冠を受く(神聖ローマ帝國の起り) ◎村上崩御○冷泉即位○實朝、關白となる ◎安和の變○冷泉讓位○圓融即位○實朝、攝政となる○サラセン人エジプトを侵略しカイロにファアマ朝を創む							

山花	三條	後一	後朱	冷泉	近衛
一六三二 一六三九	一六四三 一六四四 一六四六 一六四七	一六五〇 一六五三 一六五五 一六六四	一六九六 一六九八 一六九九	一七〇三 一七〇五 一七〇六 一七〇七	一七〇一 一七〇二 一七〇三 一七〇四
九七二 九七九	九八三 九八四 九八六 九八七	九九〇 九九三 九九五 一〇〇四	一〇〇一 一〇〇二 一〇〇三 一〇〇四	一〇〇三 一〇〇五 一〇〇六 一〇〇七	一〇〇一 一〇〇二 一〇〇三 一〇〇四
◎兼通、關白となる ◎太宗北漢を併せ天下を統一す○遼を伐ち高麗河に戦ひて敗る ◎遼の聖宗の世(遼の最盛時) ◎圓融讓位○花山即位 ◎花山出家○一條即位○兼家攝政 ◎西フランク王の王統絶え、パリー伯ユーグ王位に即く(フランス王國の起り) ◎兼家關白、次いで道隆之に代る ◎道眞に正一位太政大臣追贈 ◎道長内覽となる ◎宋遼に賜物を約して和す、瀘州の役 ◎契丹の聖宗高麗を伐つ ◎一條崩御○三條即位 ◎三條讓位○後一條即位 ◎道長太政大臣となる○デンマルク王カヌート、全イギリスを略し王となる ◎道長入道○刀伊賊入寇○頼道關白となる ◎法成寺成る ◎平忠常叛す ◎後一條崩御○後朱雀即位 ◎李元昊、大夏皇帝を稱す(西夏起る) ◎延曆寺の僧叡訴し頼通の第を襲ふ○神聖ローマ帝ヘンリー三世立つ ◎西夏、宋と和す ◎後朱雀崩御○後冷泉即位 ◎鳳凰堂建立 ◎頼朝再任を請ひて安倍頼時を討つ○神聖ローマ帝ヘンリー四世立つ ◎頼朝時伏誅○頼朝をして貞任を伐たしむ(前九年の役終る) ◎頼朝清原武則と共に貞任を誅す(前九年の役終る) ◎ヘースチングスの戦(ノルマンディー公ウイリアム、イギリス王國を征服す)					
一七二八 一七二九	一七三二 一七三三 一七三六 一七三七	一七四二 一七四三 一七四四 一七四六	一七五五 一七五七	一七六五 一七六八 一七七一 一七七五	一七八五 一七八七 一七八九 一八〇一
一〇六八 一〇六九	一〇七二 一〇七三 一〇七六 一〇七七	一〇八二 一〇八三 一〇八四 一〇八六	一〇八七 一〇九五	一〇九六 一〇九八 一〇九九 一一〇〇	一一〇一 一一〇二 一一〇三 一一〇四
◎後冷泉崩御○後三條即位○藤原兼通、關白となる ◎新置の莊園を停む○王安石執政となり、新法を行ふ ◎後三條讓位○白河即位○斗升の法を定む ◎グレゴリー七世即位 ◎ヘンリー四世グレゴリー七世を廢す、グレゴリー七世ヘンリー四世を破門す ◎カノッサの屈辱(皇帝、法皇に謝罪し破門を免ぜらる) ◎藤原僧徒叡訴す ◎義家陸奥守兼鎮守府將軍となる ◎白河讓位○堀河即位○白河上皇の院政始まる ◎堀河崩御○鳥羽即位 ◎鳥羽崩御○鳥羽即位 ◎源平二氏をして延曆寺の僧徒を防がしむ ◎五世法皇バスケル二世を捕へ皇帝となる ◎女眞の阿骨打帝を稱し國を金と號す ◎徵帝金と結びて遼を撃つを約す ◎鳥羽讓位○崇徳即位○第一回ラランの宗教會議 ◎遼、金に滅ぼさる ◎靖康の變○高宗南京に即位す ◎鳥羽上皇の院政始まる ◎崇徳讓位○近衛即位○金と和し臣を稱す○					

後白河	二條	六條	高倉	安徳	羽後
一八〇七	一八二〇	一八四〇	一八四二	一八四七	一八五二
一一四七	一一五〇	一一五二	一一五二	一一五二	一一五二
秦檜、岳飛を殺す	①ドイツ帝コングラツト三世フランス王ルイ七世聖地に向ふ(第二十十字軍)	②イギリス王ヘンリー二世立つ(一一八九)	③保元の亂	④後白河院政を行ふ(二條即位)	⑤平治の亂
⑥頼朝伊豆に流さる	⑦金の世宗の世(金の最盛時代)	⑧二條院即位	⑨平清盛太政大臣となる	⑩六條院即位	⑪高倉院即位
⑫清盛の女徳子入内す	⑬僧源空淨土宗を開く	⑭藤原成親等の陰謀	⑮高倉院即位	⑯安徳即位	⑰頼朝兵を擧ぐ
⑱義仲起兵	⑲フランス王フィリップ二世即位	⑳清盛薨す	㉑平氏西に奔る	㉒義仲入京	㉓義仲敗死
㉔一ノ谷の戦	㉕頼朝公文所及び民間	㉖注所を鎌倉に置く	㉗屋島の戦	㉘壇の浦の戦	㉙安徳崩御
㉚頼朝守護	㉛伊豆の戦	㉜伊豆に置く	㉝伊豆に置く	㉞伊豆に置く	㉟伊豆に置く
㊱伊豆に置く	㊲伊豆に置く	㊳伊豆に置く	㊴伊豆に置く	㊵伊豆に置く	㊶伊豆に置く
㊷伊豆に置く	㊸伊豆に置く	㊹伊豆に置く	㊺伊豆に置く	㊻伊豆に置く	㊼伊豆に置く
㊽伊豆に置く	㊾伊豆に置く	㊿伊豆に置く	㊿伊豆に置く	㊿伊豆に置く	㊿伊豆に置く

後深草	後鳥羽	後醍醐	後村上	後光厳	後崇光
一九〇八	一九〇二	一九〇二	一九〇二	一九〇二	一九〇二
一一四八	一一四八	一一四八	一一四八	一一四八	一一四八
頼朝、征夷大將軍となる	②第三回十字軍終	③後鳥羽即位	④土御門即位	⑤法皇インノセン	⑥ト三世即位
⑦頼朝薨す	⑧北條時政執権となる	⑨北條時義執権となる	⑩東ローマ帝國の滅亡	⑪ラテン帝國の建設	⑫北條義時執権となる
⑬北條義時執権となる	⑭藤原頼朝に迎へらる	⑮和歌山の亂	⑯イギリスの大憲章成る	⑰成吉思汗の西征	⑱後醍醐即位
⑲後醍醐即位	⑳六波羅の創設	㉑親鸞、眞宗を開く	㉒カルカ河畔の戦(モンゴル人南ロシア人を破る)	㉓頼朝征夷大將軍に任ず	㉔汗死す
㉕曹洞宗を傳ふ	㉖西夏の滅亡	㉗成吉思汗死す	㉘ドイツ帝フレデリック二世將となり聖地に向ふ(第五十字軍)	㉙貞永式目を定む	㉚後醍醐即位
㉛四條院即位	㉜高麗蒙古に侵入す	㉝後醍醐即位	㉞高麗蒙古に侵入す	㉟高麗蒙古に侵入す	㊱高麗蒙古に侵入す
㊲高麗蒙古に侵入す	㊳高麗蒙古に侵入す	㊴高麗蒙古に侵入す	㊵高麗蒙古に侵入す	㊶高麗蒙古に侵入す	㊷高麗蒙古に侵入す
㊸高麗蒙古に侵入す	㊹高麗蒙古に侵入す	㊺高麗蒙古に侵入す	㊻高麗蒙古に侵入す	㊼高麗蒙古に侵入す	㊽高麗蒙古に侵入す

後醍醐	後光厳	後崇光	後村上	後鳥羽	後深草
一九〇九	一九〇九	一九〇九	一九〇九	一九〇九	一九〇九
一一四九	一一四九	一一四九	一一四九	一一四九	一一四九
十字軍を起す	②建長寺建立	③宗尊親王將軍となる	④日蓮法華宗を唱ふ	⑤蒙古の將旭烈兀西征す	⑥大空位時代始る
⑦伊兒汗國の建設	⑧ペグダートのサラセン(アッバース家)滅ぶ	⑨忽必烈即位	⑩忽必烈燕京に都す	⑪英國下院起る	⑫蒙古通好を求む
⑬我國之を退ける	⑭時宗執権となる	⑮フランス王ルイ九世第七回十字軍を起すも功なし	⑯蒙古國號を元と改む	⑰マルコ・ポーロ東洋歴遊を企つ	⑱十字軍終る
⑲イギリス王エドワード一世聖地を放棄す	⑳ハブスブルグ伯ルドルフ獨逸王に選ばれる	㉑御宇多即位	㉒文永の役	㉓元、日本に敗る	㉔時宗元使を斬る
㉕始めて九州探題を置く	㉖マルコ・ポーロ支那に赴く	㉗南宋滅ぶ	㉘弘安の役	㉙日本に寇し大敗す	㉚福源を征す
㉛フランス王フィリップ四世立つ	㉜伏見即位	㉝キリスト教徒全くアジヤの領土を失ふ	㉞此頃モンテ・コルピノ燕京に入る	㉟後伏見即位	㊱オスマントルコ興る
㊲後二條院即位	㊳フランス三部會の始	㊴後二條院即位	㊵後二條院即位	㊶後二條院即位	㊷後二條院即位
㊸後二條院即位	㊹後二條院即位	㊺後二條院即位	㊻後二條院即位	㊼後二條院即位	㊽後二條院即位
㊾後二條院即位	㊿後二條院即位	㊿後二條院即位	㊿後二條院即位	㊿後二條院即位	㊿後二條院即位
㊿後二條院即位	㊿後二條院即位	㊿後二條院即位	㊿後二條院即位	㊿後二條院即位	㊿後二條院即位

後醍醐	後光厳	後崇光	後村上	後鳥羽	後深草
一九〇九	一九〇九	一九〇九	一九〇九	一九〇九	一九〇九
一一四九	一一四九	一一四九	一一四九	一一四九	一一四九
法皇ボニアキウス八世辱めらる	②高合汗國滅ぶ	③花開院即位	④フィリッポ四世法皇クレメンス五世をローマよりアビニオンに遷す	⑤高時執権	⑥高時執権
⑦高時執権	⑧高時執権	⑨高時執権	⑩高時執権	⑪高時執権	⑫高時執権
⑬高時執権	⑭高時執権	⑮高時執権	⑯高時執権	⑰高時執権	⑱高時執権
⑲高時執権	⑳高時執権	㉑高時執権	㉒高時執権	㉓高時執権	㉔高時執権
㉕高時執権	㉖高時執権	㉗高時執権	㉘高時執権	㉙高時執権	㉚高時執権
㉛高時執権	㉜高時執権	㉝高時執権	㉞高時執権	㉟高時執権	㊱高時執権
㊲高時執権	㊳高時執権	㊴高時執権	㊵高時執権	㊶高時執権	㊷高時執権
㊸高時執権	㊹高時執権	㊺高時執権	㊻高時執権	㊼高時執権	㊽高時執権
㊾高時執権	㊿高時執権	㊿高時執権	㊿高時執権	㊿高時執権	㊿高時執権
㊿高時執権	㊿高時執権	㊿高時執権	㊿高時執権	㊿高時執権	㊿高時執権

Table with columns for dates (e.g., 二〇〇八, 二〇〇九), events (e.g., 破る), and descriptions of historical events. Includes sub-sections like 長慶, 山後, 松後, 長光, 後花, 御門土.

Table with columns for dates (e.g., 二二〇七, 二二〇八), events (e.g., 原後), and descriptions of historical events. Includes sub-sections like 原後, 夏後, 御門土.

町正

Table with 3 columns: Year (西暦), Year (和暦), and Event. Events include religious conferences, military movements, and diplomatic relations.

成後

Table with 3 columns: Year (西暦), Year (和暦), and Event. Events include military campaigns, diplomatic missions, and internal political changes.

尾後水

Table with 3 columns: Year (西暦), Year (和暦), and Event. Events include military actions, diplomatic relations, and internal governance.

明正

Table with 3 columns: Year (西暦), Year (和暦), and Event. Events include military campaigns, diplomatic relations, and internal political changes.

明後光

Table with 3 columns: Year (西暦), Year (和暦), and Event. Events include military actions, diplomatic relations, and internal governance.

後西	二二	東山	二二	豊元	二二
二二二四	二二二四	二二二四	二二二四	二二二四	二二二四
一六五四	一六五四	一六五四	一六五四	一六五四	一六五四
◎後西即位○僧懸元歸化す◎英國イスマニヤのジャマイカ島を征服す	◎後西即位○僧懸元歸化す◎英國イスマニヤのジャマイカ島を征服す	◎後西即位○僧懸元歸化す◎英國イスマニヤのジャマイカ島を征服す	◎後西即位○僧懸元歸化す◎英國イスマニヤのジャマイカ島を征服す	◎後西即位○僧懸元歸化す◎英國イスマニヤのジャマイカ島を征服す	◎後西即位○僧懸元歸化す◎英國イスマニヤのジャマイカ島を征服す
二二五〇	二二五〇	二二五〇	二二五〇	二二五〇	二二五〇
一六九〇	一六九〇	一六九〇	一六九〇	一六九〇	一六九〇
◎林信篤大學頭となる	◎林信篤大學頭となる	◎林信篤大學頭となる	◎林信篤大學頭となる	◎林信篤大學頭となる	◎林信篤大學頭となる

後西	二二	東山	二二	豊元	二二
二二二四	二二二四	二二二四	二二二四	二二二四	二二二四
一六五四	一六五四	一六五四	一六五四	一六五四	一六五四
◎後西即位○僧懸元歸化す◎英國イスマニヤのジャマイカ島を征服す	◎後西即位○僧懸元歸化す◎英國イスマニヤのジャマイカ島を征服す	◎後西即位○僧懸元歸化す◎英國イスマニヤのジャマイカ島を征服す	◎後西即位○僧懸元歸化す◎英國イスマニヤのジャマイカ島を征服す	◎後西即位○僧懸元歸化す◎英國イスマニヤのジャマイカ島を征服す	◎後西即位○僧懸元歸化す◎英國イスマニヤのジャマイカ島を征服す
二二二九	二二二九	二二二九	二二二九	二二二九	二二二九
一六八九	一六八九	一六八九	一六八九	一六八九	一六八九
◎東山即位○生類憐れみを發す◎ニュートン重力の原則を公にする	◎東山即位○生類憐れみを發す◎ニュートン重力の原則を公にする	◎東山即位○生類憐れみを發す◎ニュートン重力の原則を公にする	◎東山即位○生類憐れみを發す◎ニュートン重力の原則を公にする	◎東山即位○生類憐れみを發す◎ニュートン重力の原則を公にする	◎東山即位○生類憐れみを發す◎ニュートン重力の原則を公にする

年	月	日	事象
二四九〇	一七九〇		領となる○国民議會開く○フランス大革命開始
二四五一	一七九一		異學を禁ず○備荒蓄米を命ず○皇居成る
二四五二	一七九二		北米合衆國首府をワシントンに定む○國民議會解散○立法議會開會
二四五三	一七九三		林平子平罰せらる○露船根室に来る○佛埃に宣戰○國民集會開會、共和政布告、對佛大同盟戰爭
二四五四	一七九四		定信豆相房の沿岸を巡視す○白蓮教匪の亂起る○ルイ十六世の死刑○恐嚇政治○ポロンド第二分割
二四五五	一七九五		獨裁政府成立○ポロンド滅亡○プロシヤフランスと和す
二四五六	一七九六		ナポレオン伊太利征途に上る
二四五七	一七九七		昌平坂學問所を官立となす○カンボ・フォルミオの和約
二四五八	一七九八		近藤守重蝦夷を巡視す○ナポレオン埃及征途に上る○アブキールの戰
二四五九	一七九九		幕府七年を限りて東蝦夷の措置に當る○第二次對佛大同盟戰爭○總裁政府廢止
二四六〇	一八〇〇		伊能忠敬蝦夷地の測量を始む○佛國統領政治○マレンゴの戰○ホーヘンリンデンの戰
二四六一	一八〇二		蝦夷奉行を置く○阮福映の越南建國○アミアンの和約○ナポレオン終身大統領となる
二四六四	一八〇四		露國使節長崎に来る○英隊兒帝國英人の保護をうく○ナポレオン帝位に即く
二四六五	一八〇五		トラファルガル海戰○第三次對佛大同盟
二四六六	一八〇六		ライン同盟成立○神聖ローマ帝國滅亡○イエナ及びアウエルシュタットの戰○ベルリン勅令發布

仁孝

年	月	日	事象
二四六七	一八〇七		露人北海に寇す○函館奉行を松前奉行と改む○ウエストフアリアヤ王國の建設○フルト
二四六八	一八〇八		間宮林蔵樺太に至る○英船長崎に寇す○イ
二四七〇	一八一〇		スバニヤ王を廢しジョセフを以て代ふ○オランダ、フランスに合併す○ナポレオン全盛時代
二四七一	一八一二		露船蝦夷に来る
二四七二	一八一三		私販鴉片煙を禁ず○第四次對佛大同盟、歐洲各國獨立戰○ライプチヒの戰
二四七三	一八一三		沿海實測全圖成る○パリ陷落○ナポレオンエルバ島に遷る、ルイ十八世即位○ウイイ列國會議
二四七四	一八一四		杉田玄白蘭學事始を著す○鴉片煙の輸入を嚴禁す○ナポレオン復位○ワーテルローの戰○パリ陷落、ルイ十八世復位、ナポレオンをセントヘレナに流す○神聖同盟成立す
二四七五	一八一五		仁孝即位○ジエームス・モンロー合衆國大統領となる○メツテルニヒ干渉
二四七七	一八一七		ドイツ關稅同盟成立
二四七九	一八一九		越南王阮福映死し阮福成嗣ぐ○炭燒黨ナポリに起る○イスパニヤの革命
二四八〇	一八二〇		ギリシヤの獨立戰爭起る○ペルリ・メキシコの獨立
二四八一	一八二二		ブラジルの獨立
二四八二	一八二二		モンロー主義の宣言
二四八三	一八二二		外國船擊の令を發す
二四八四	一八二二		英國舊教徒解放法案通過○ギリシヤ獨立
二四八五	一八二二		白耳義獨立○ポロンドの叛亂○七月革命
二四八九	一八二九		倫敦會議○佛國アルジェリヤ占領○スチブ
二四九〇	一八三〇		ロンドン始めて汽車を走らす
二四九一	一八三一		ロンドン會議、ベルギー獨立承認○土・埃戰

年	月	日	事象
二四九二	一八三二		嶺山陽疫す○英國選舉法改正案通過○ポ
二四九三	一八三三		ランド、ロシアに併合さる
二四九四	一八三四		水野忠邦老中となる○英・佛・西・葡四國同盟成る
二四九七	一八三七		大鹽平八郎亂を大阪に作す○家慶將軍宣下
二四九九	一八三九		ウイクトリア女皇即位
二五〇〇	一八四〇		渡邊登・高野長英罪せらる○林則徐の阿片燒棄○英國アデンを取る
二五〇二	一八四二		阿片の役起る○東方問題に關する列國のロンドン條約成る
二五〇六	一八四六		外國船擊令を弛む○南京條約成る
二五〇七	一八四七		孝明即位○ピツドル浦賀に来る○海防嚴勸の勅諭下る○英國穀物條例廢止
二五〇八	一八四八		相房總海守備を命ず○ムラヴィヨフ東部シベリヤ總督となる
二五〇九	一八四九		二月革命○フランクフルト國會○ルイ・ナポレオン大統領となる
二五一〇	一八五〇		立ちカヴールを用ふ○航海條令廢止
二五一二	一八五二		海防嚴勸の勅諭再び下る○長髮賊の亂起る
二五一三	一八五三		○林則徐死す
二五一四	一八五四		萬國勸業博覽會ロンドンに開設○ルイ・ナポレオン非常處分を行ふ
二五一五	一八五五		ルイ・ナポレオン帝位に即く(第二帝政の始)
二五一六	一八五五		米使ベリイ浦賀に来る○露使ブチヤチン長崎に来る○長髮賊南京を陷る○ロシア・トルコ開戰(クリミア役の發端)
二五一七	一八五六		ベリイ再び来る○米國、英國、露國と神奈川條約を結ぶ○クリミア役起る○英佛聯合軍セバストポール包圍

年	月	日	事象
二五二一	一八六一		和蘭と和親條約を結ぶ○サルヂニヤ英佛聯合軍に参加す○セバストポール陷落
二五二二	一八六二		善書調所を設く○ハリス下田に来る○アロ
二五二三	一八六三		將軍ハリスを引見す○英佛聯合して濟と開戰す○英隊兒帝國亡ぶ
二五二四	一八六四		堀田正睦(正篤)上京、條約の勅許を奏請す
二五二五	一八六五		○井伊直弼大老となる○米露英佛との假條約調印○安政の大獄○家茂將軍宣下○英佛と天津條約成る○英國政府印度を直轄す○サルヂニヤ、フランスと條約を結ぶ
二五二六	一八六六		佛國サイゴンを占領○サルヂニヤ(佛國合同)オーストリアと戰ふ○ソルフェリノの戰
二五二七	一八六七		○チーリッヒの條約
二五二八	一八六八		櫻田門の變○英佛聯合軍北京を陷る○北京條約成る○露國烏蘇里江東の地を得○リン
二五二九	一八六九		外國公使館を設く○親子内親王降嫁○伊太利王國建設○北米合衆國南北の役起る○ウ
二五三〇	一八七〇		イリヤム一世即位
二五三一	一八七一		坂下門の變○島津久光入京○勅使大原重徳東下○生麥の變○勅使三條實美東下○ワ
二五三二	一八七二		ド・ゴルドン等上海の賊を破る○越南南交趾支那を割き佛國と和す○ビスマルク、プ
二五三三	一八七三		ロシヤの宰相となる○佛英メキシコに遠征す
二五三四	一八七四		將軍上洛○男山行幸○長薩外國船砲擊○七
二五三五	一八七五		騎落○カンボヂヤ佛國の保護國となる○朝
二五三六	一八七六		鮮李熙立ち大院君執政○リンカーン奴隷解放令を布告す
二五三七	一八七七		給御門の戰(元治の變)○長州征伐○洪秀全
二五三八	一八七八		自殺し長髮賊の亂平ぐ○第二次シレスウイ
二五三九	一八七九		ヒ・ホルスタイン戰爭○メキシコ帝國とな

二五二五	一八六五	長州再征○假條約勅許○南北の役終る、リ ンカーン暗殺
二五二六	一八六六	家茂薨す○慶喜將軍宣下○孝明崩御○プロ シヤ・オーストリアの役起る○ケーニヒグ レーツの戦○ブラーグの條約
二五二七	一八六七	明治即位○兵庫開港○大政奉還○王政復古 ○官制改革○北ドイツ同盟成る○埃太利・ 匈牙利の聯邦組織
二五二八	一八六八	伏見・鳥羽の戦○官制改正○五ヶ條の御誓 文○江戸を東京と改む○東京行幸○フカラ 露國の保護國となる○イスパニヤの革命 (女王イサベラ出奔)
二五二九	一八六九	再び東京行幸○版籍奉還允許○官制改革 (六省設置)○スエズ運河・北太平洋鐵道の 開通
二五三〇	一八七〇	公使を英佛獨米に置く○獨・佛の役起る○ 佛國共和制樹立○巴里包圍○伊太利・羅馬 を併せ統一完成
二五三一	一八七一	廢藩置縣○清國と修好條約締結○大使を歐 米に發す○露人伊犁を占領す○ドイツ帝國 の建設○パリ・陷落○ヴェルサイユの假條 約○フランクフルトの本條約
二五三二	一八七二	京濱間鐵道成る○學制頒布○曾國藩死す
二五三三	一八七三	太陽曆實施○六鎮臺設置○徵兵令發布○改 正律令發布○征韓論破る○キウア、ロシヤ の保護國と成る
二五三四	一八七四	民選議院設立の建白○佐賀の亂○臺灣事件 を談判す○佛國安南と和す
二五三五	一八七五	元老院及び大審院設置○千島樺太交換の約 成る○始めて地方官會議を開く○フランス 共和國憲法の制定○ボスニヤ及びヘルツエ ゴヴィナに内亂起る
二五三六	一八七六	朝鮮との修好條約成る○コーカンド汗國

二五五〇	一八九〇	府縣制公布○元老院廢止○教育勅語下 る○第一帝國議會召集○ビスマルク免職 ○シベリヤ鐵道起工○三國同盟の再更新(十 二年間)○露佛親交
二五五一	一八九一	日英改正條約成る○對清國宣戰の詔下る○ 朝鮮に東學黨の亂起る○清國日本と開戦 ○清國との講和條約成る○露獨佛の勸告○遼 東半島還付○日清講和條約成る○朝鮮その 獨立を布告す○パミール問題(露英間)落着 す○キューバ島民イスパニヤに反す○レン トゲンX光線を發明す
二五五二	一八九二	露國東清鐵道敷設權を得○マダガスカル佛 國植民地となる
二五五三	一八九三	貨幣金貨本位制施行○朝鮮國號を韓と改む ○獨逸膠州灣を占領す○ギリシヤ、トルコ の役○マルコニー無線電信を發明す
二五五四	一八九四	獨逸膠州灣租借、露國關東州租借、英國威 海衛租借、佛國廣州灣を租借○米、西戰役○ フアシヨダ事件○米國ハワイを合併す○パ リ條約○フイリッピン米領となる
二五五五	一八九五	義和團の亂起る○露國の滿洲出兵○南阿 争起る
二五五六	一八九六	北清事變に關する講和條約成る○英國滿洲 聯邦を組織し自治制を布く○英國のオレン ジ自由國及びトラウガル共和國合併
二五五七	一八九七	シベリヤ鐵道ウラジオストツクに達す○北 清事變落着す
二五五八	一八九八	日英同盟成る○露國滿洲撤兵を宣言す○シ ベリヤ鐵道完成す
二五五九	一八九九	露兵奉天占領○パナマ運河條約成る
二五六〇	一九〇〇	對露宣戰○日露戰役起る○英佛協商
二五六一	一九〇一	旅順開城○奉天の戦○日本海海戦○日英同 盟擴張○日韓協約成る○統監府を韓國に置 く○日露講和條約成る○露國憲法發布
二五六二	一九〇二	
二五六三	一九〇三	
二五六四	一九〇四	
二五六五	一九〇五	

二五六六	一九〇六	西藏條約成る○立憲豫備上諭下る○露國國 會開設
二五六七	一九〇七	日佛協約成る○日韓新協約成る○英露協約 成る
二五六八	一九〇八	日露新協約成る○米國と外交文書交換○國會 開設期限發布○西太后及び德宗死す○トル コの憲法發布○埃、匈國ボスニヤ及びヘル ツエウイゴナニ州を合併
二五六九	一九〇九	日露新協約成る○韓國併合條約成る○韓國 日本に併合す○資政院開院式舉行○南阿聯 邦成立○ポルトガルの革命
二五七〇	一九一〇	革命軍起る○袁世凱總理大臣となる○メキ シコの内亂○イタリヤ・キレナイカ併合宣言 ○イタリヤ、トリポリ・キレナイカ併合宣言
二五七一	一九一一	明治大帝崩御○大正即位○帝退位し中華民 國起る○第一バルカン戦争起る
二五七二	一九一二	討袁軍起る(尋で鎮定す)○袁世凱大總統と なり支那共和國成立す○加州排日土地法案 通過○第二バルカン戦争起る
二五七三	一九一三	昭憲皇太后崩御○對獨宣戰の詔下る○青島 陥落○埃國皇太子の暗殺(歐洲大戰の始)○ 埃塞開戦○露・佛・英三國獨逸二國と開戦○ トルコ同盟軍に加はる
二五七四	一九一四	日支交渉(二十一ヶ條々約)○討袁軍諸所に 起る○袁世凱帝王登極を承諾す○イタリヤ 參戰○ブルガリヤ獨逸に加盟
二五七五	一九一五	日露協約締結○袁世凱死し黎元洪大總統と なる○ルーマニヤ參戰○ヴェルダン戦開始
二五七六	一九一六	ノトラント沖大海戦
二五七七	一九一七	張勳の復辟運動失敗○馮國璋大總統に任ず ○支那獨逸二國に宣戰す○露國革命○米國 參戰○獨逸の無制限潛航艇戰
二五七八	一九一八	我軍浦鹽に向ふ○徐世昌大總統就任○露 國の軍獨講和○フオツシニ西部英佛軍司令

二五七九	一九一九	官となる○獨逸革命○埃帝退位○英國參政 權擴張○休戰條約成立
二五八〇	一九二〇	日對獨逸和約調印○日米英佛伊の五國第二 次南北平和勸告○各國對獨逸和約に調印
二五八一	一九二二	日對獨逸和約に調印○日米英佛伊の五國第二 次南北平和勸告○各國對獨逸和約に調印
二五八二	一九二二	日對獨逸和約に調印○日米英佛伊の五國第二 次南北平和勸告○各國對獨逸和約に調印
二五八三	一九二二	日對獨逸和約に調印○日米英佛伊の五國第二 次南北平和勸告○各國對獨逸和約に調印
二五八四	一九二二	日對獨逸和約に調印○日米英佛伊の五國第二 次南北平和勸告○各國對獨逸和約に調印
二五八五	一九二二	日對獨逸和約に調印○日米英佛伊の五國第二 次南北平和勸告○各國對獨逸和約に調印
二五八六	一九二二	日對獨逸和約に調印○日米英佛伊の五國第二 次南北平和勸告○各國對獨逸和約に調印
二五八七	一九二二	日對獨逸和約に調印○日米英佛伊の五國第二 次南北平和勸告○各國對獨逸和約に調印
二五八八	一九二二	日對獨逸和約に調印○日米英佛伊の五國第二 次南北平和勸告○各國對獨逸和約に調印

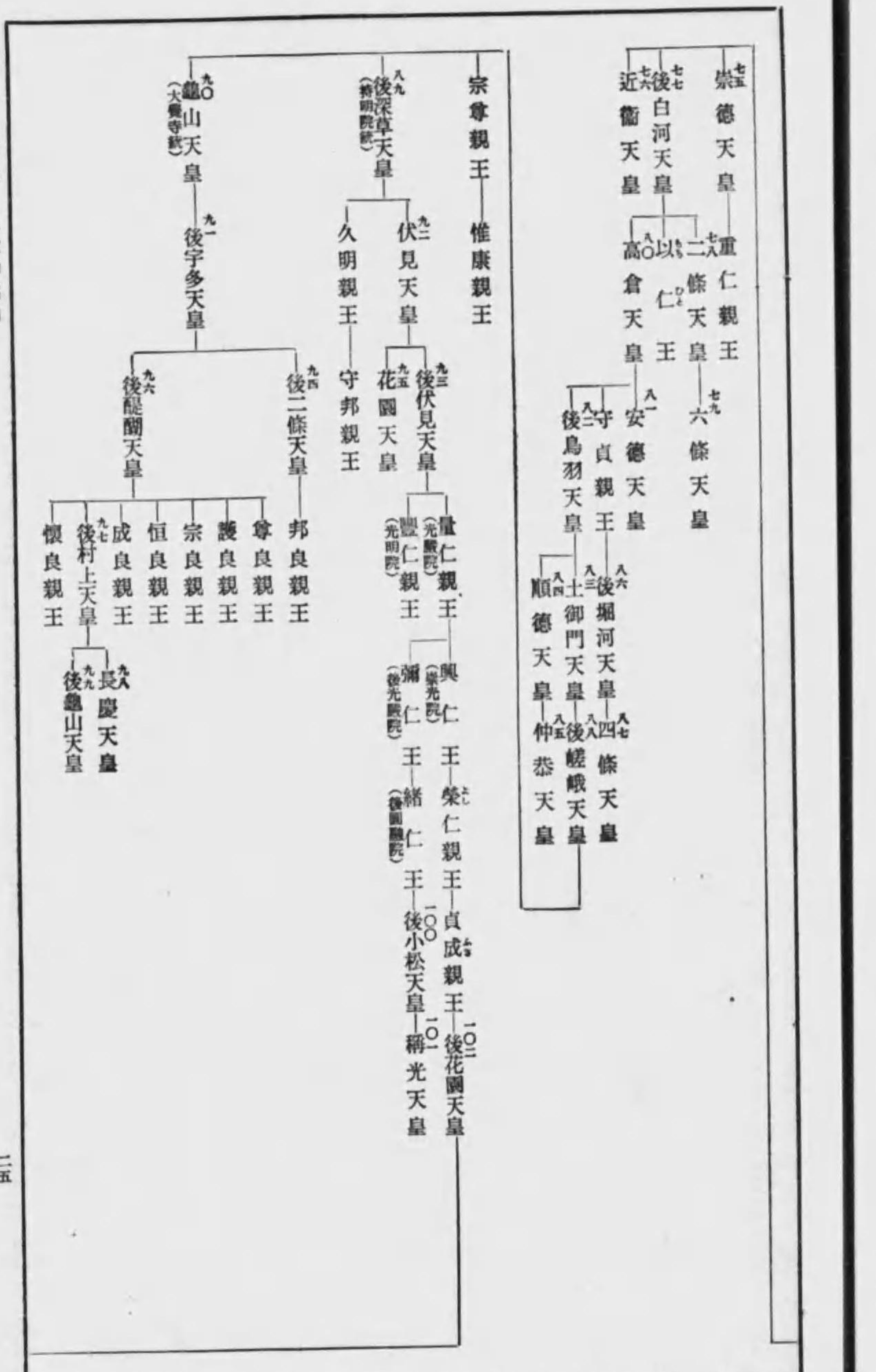
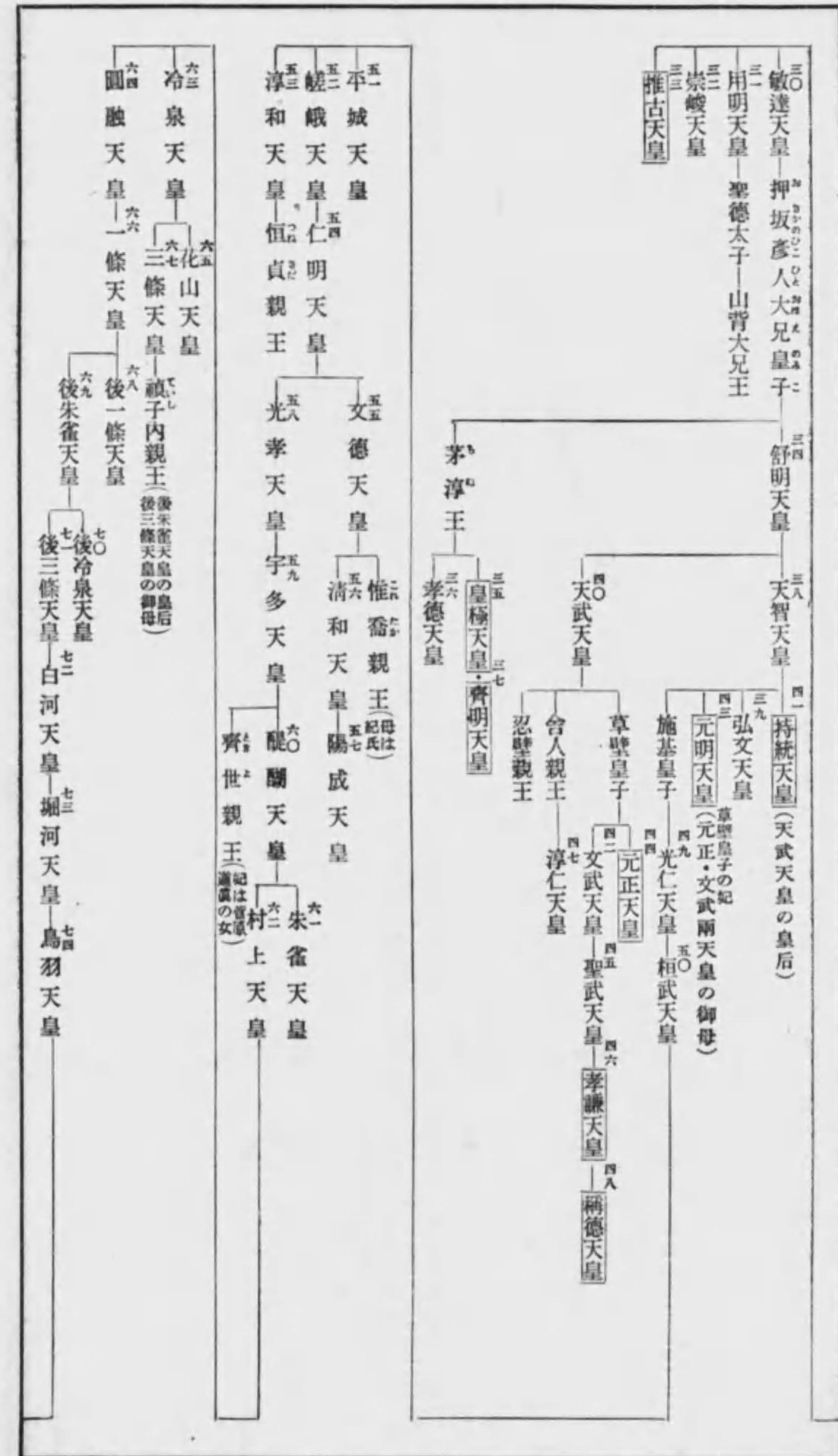
附録

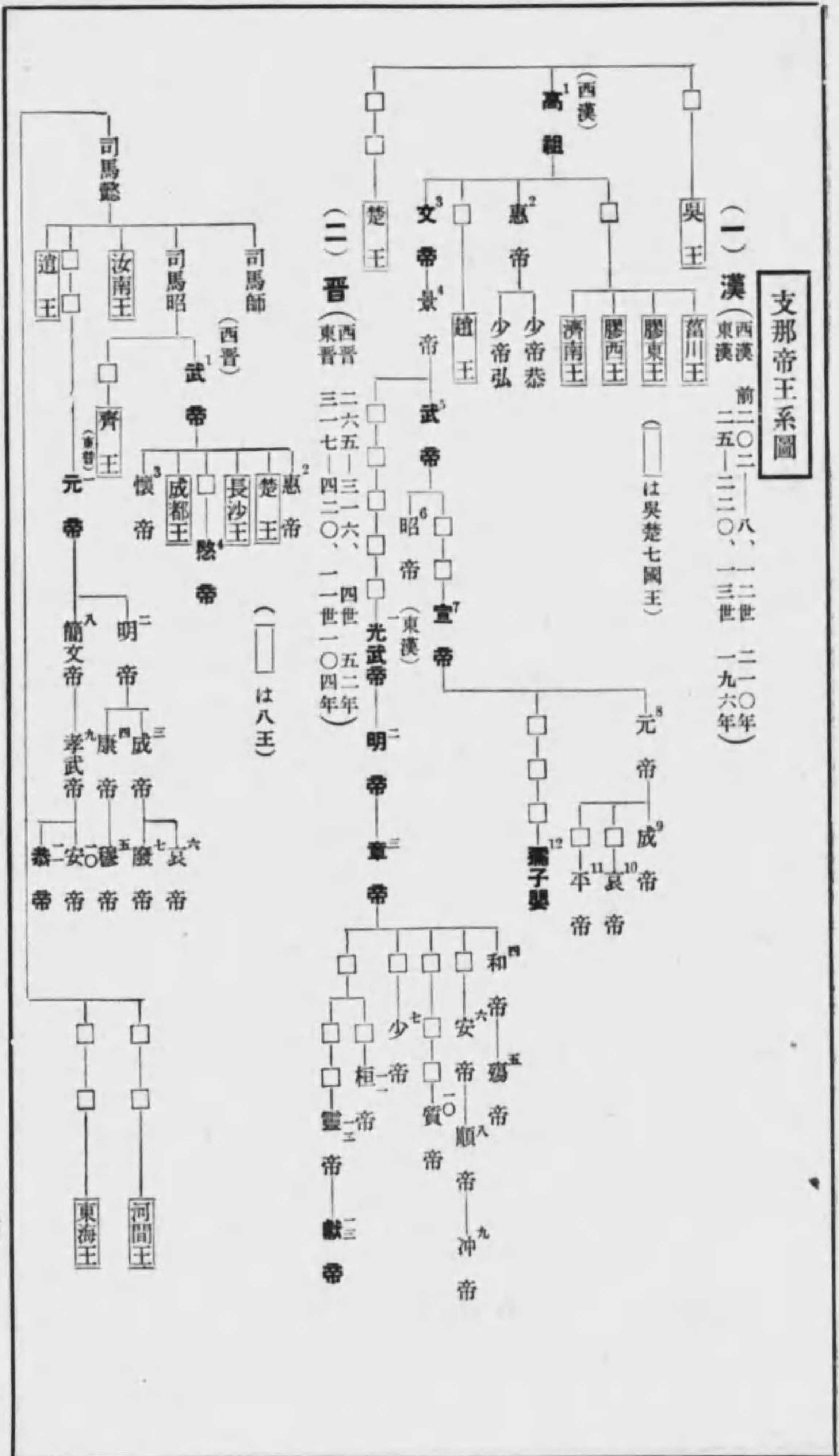
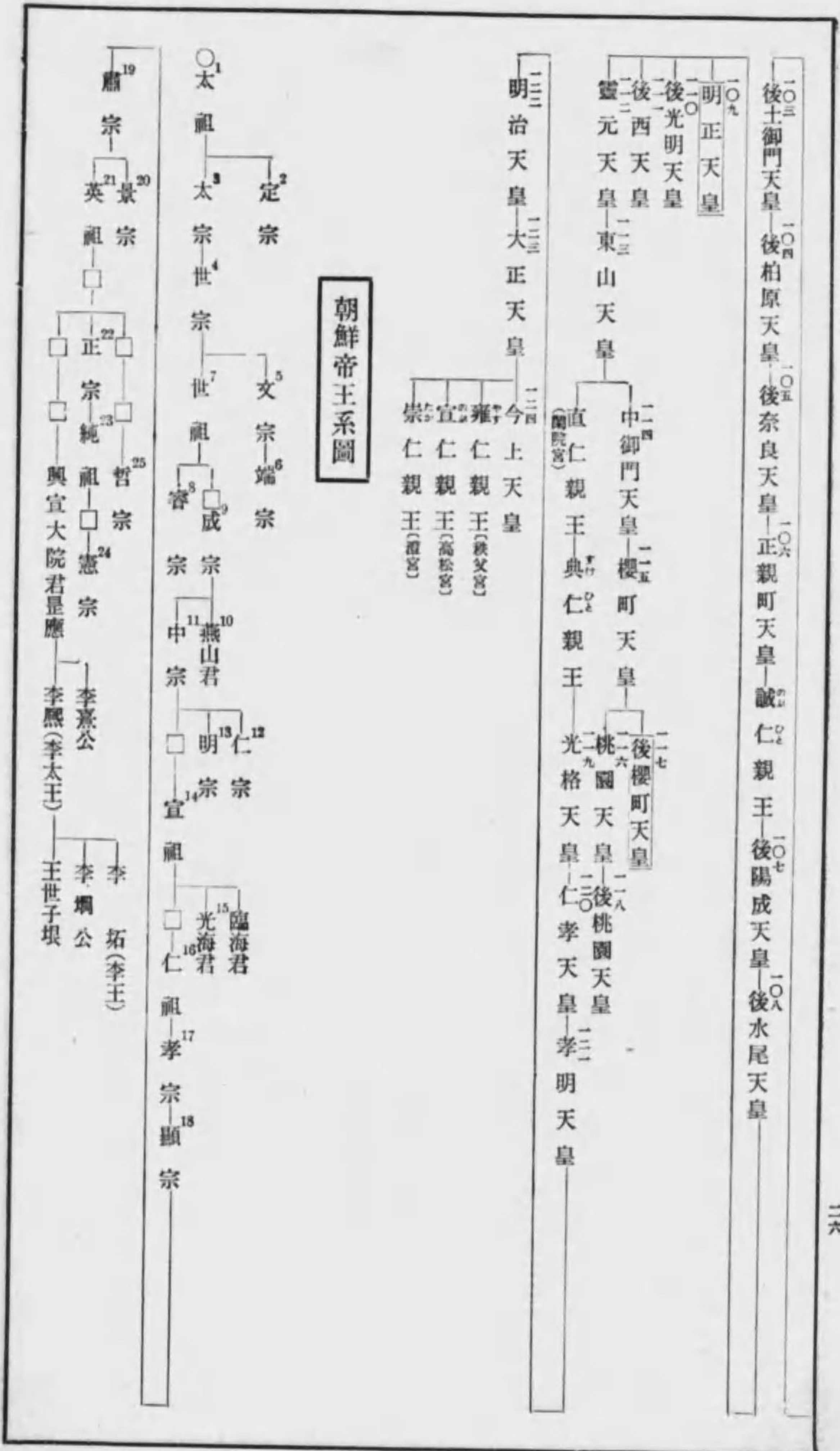
皇室御系圖

……は四道將軍 □ でかこめるは女帝



附録 皇室御系圖

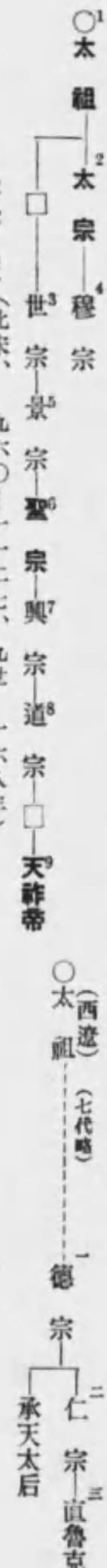




(三) 唐 (六一八—九〇七、二〇世—二九〇年)



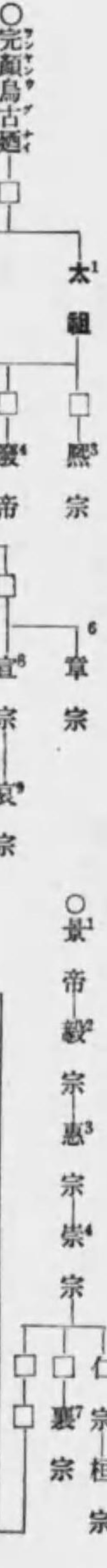
(四) 遼 (九一六—一二二五、九世—二〇年) 及 西遼 (一二二五—二〇一、三世—七七七年)



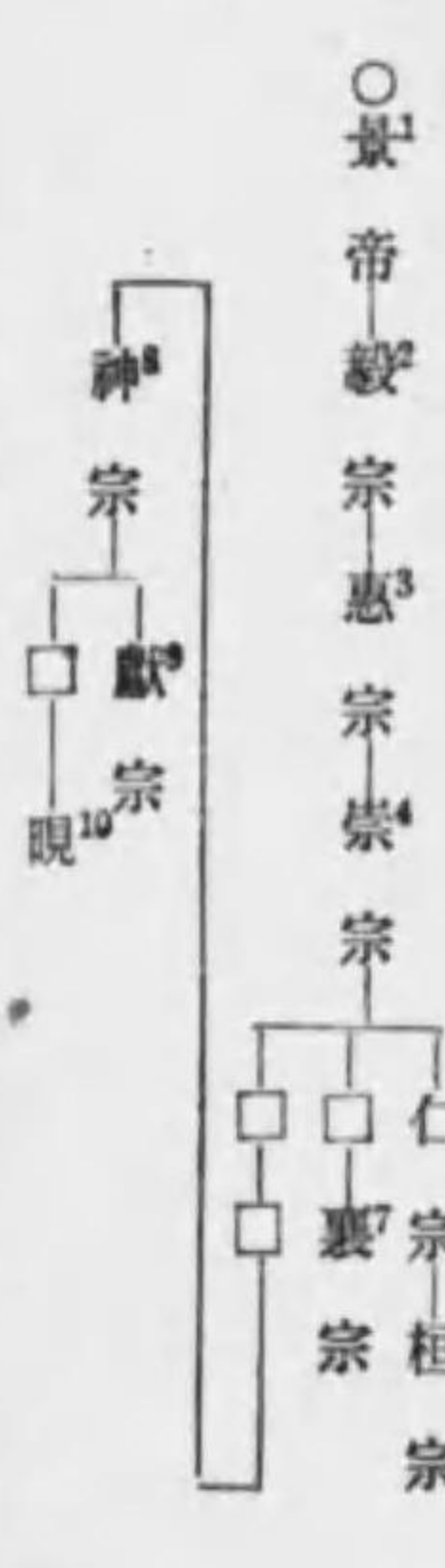
(五) 宋 (北宋、九六〇—一二二七、九世—一六八八年) (南宋、一一二七—一二七九、九世—一五三三年)



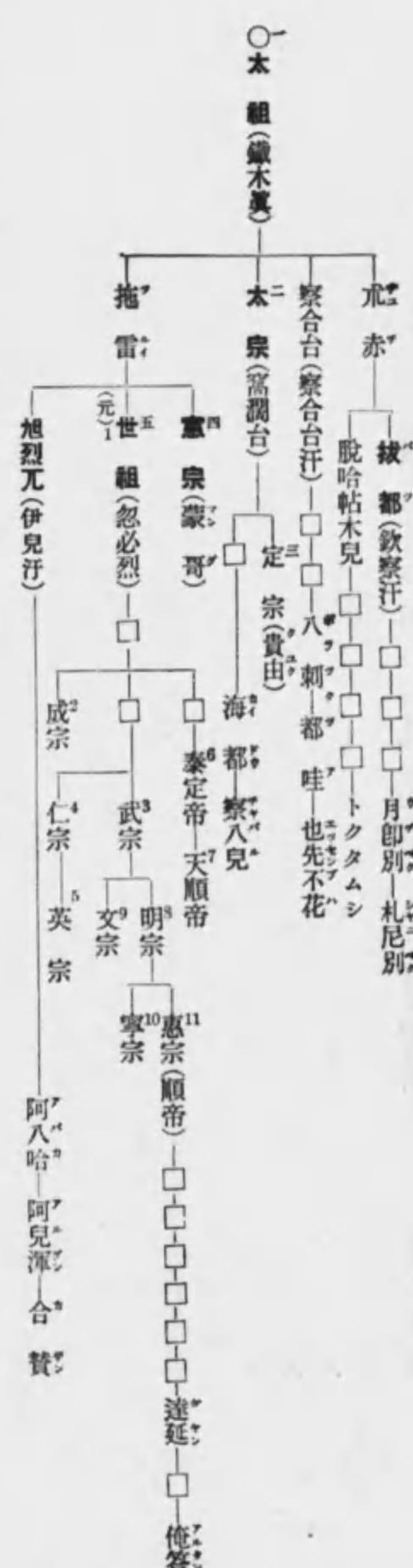
(六) 金 (一一一五—一二三四、九世—二〇年)



(七) 西夏 (一〇三八—一二二七、一〇世—一九〇年)



(八) 蒙古及 元 (元、一二六四—一三六八、一—一〇五年)



(九) 明 (一三六八—一六四四、一七世—二七七年)



(一〇) 清 (一六一六—一九一二、一二世—二九七年)



西洋諸國帝王系圖

(一) フランク國

○(カールス朝)

○チャールスIIマルテルービビンーチャールス一世(大帝)ールイ一世

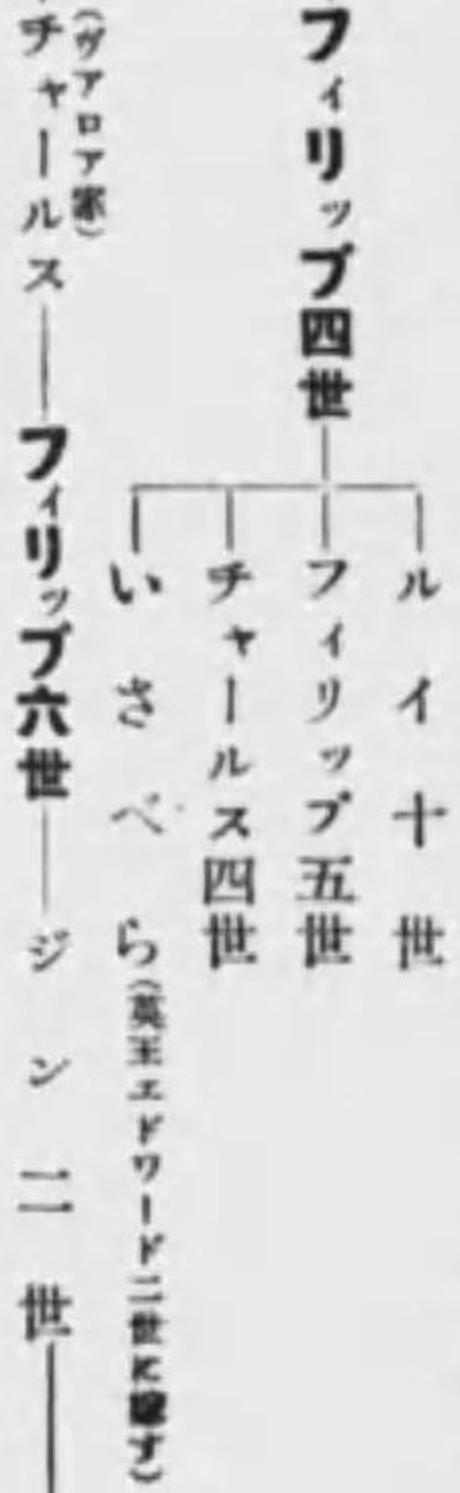


(二) フランス國

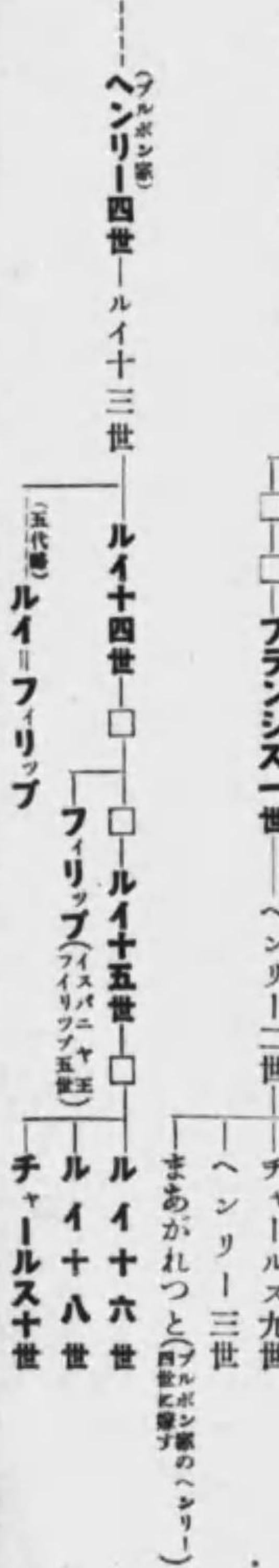
○(カペー朝)

○ユーグIIカペーーロバートーヘンリー一世ーフィリップ一世ールイ六世ールイ七世ーフィリップ二世ールイ八世

ルイ九世ーフィリップ三世ーフィリップ四世



チャールス五世ールイ



(三) ドイツ國 (附) オーストリア國

○(フランク朝)

○コンラッド一世ー女ーコンラッド

○(オットー朝)

○ヘンリー一世ーオットー一世(大帝)ーオットー二世ーオットー三世

○(ヘンリー朝)

○ヘンリー五世ーあぐねすーコンラッド三世ーフレデリック一世ーヘンリー六世ーフレデリック二世ーコンラッド四世

○(ハプスブルグ朝)

○ルドルフ一世ーアルバート一世ーフレデリック二世ーアルバート二世ーフレデリック三世ーマクシミリアン一世ーチャールス五世(としてハプスブルグ朝)
 フレデリック三世ーマクシミリアン一世ーチャールス一世ーチャールス二世

マクシミリアン二世ーマクシヤスーフェルヂナンド二世ーフェルヂナンド三世ーレオポルド一世ージョセフ一世ーチャールス六世(としてハプスブルグ朝)
 フランシス一世ージョセフ二世ーレオポルド二世ーまりーあんとあねつと

フランシス二世(としてハプスブルグ朝)
 フランシス一世ーフランシスIIチャールス一世

(四) プロシヤ國

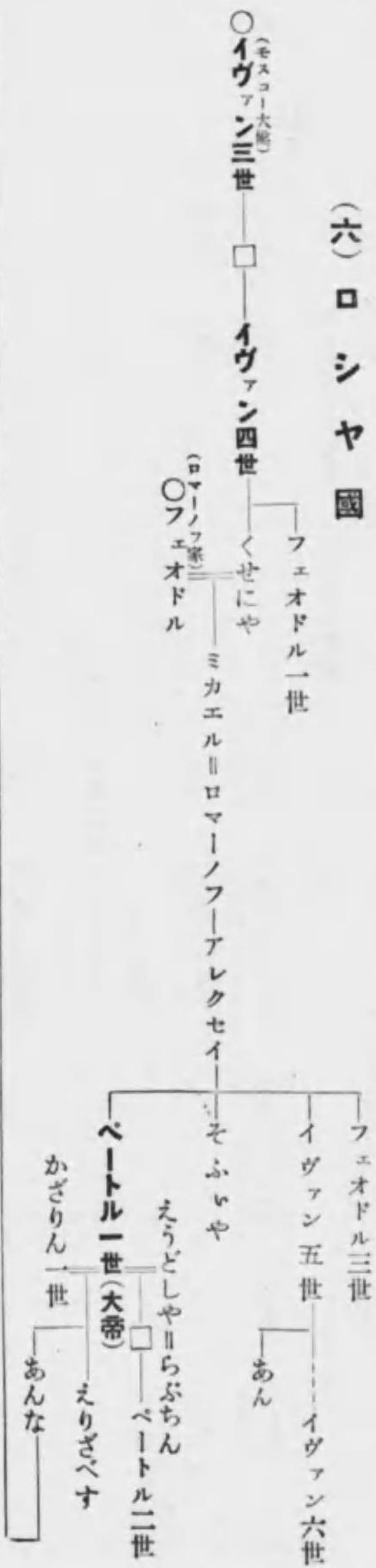
○フランクフルク選帝君系
○フレデリック一世 (二六八年以後プロシヤ王)
○ジョンシギスモンド
○フレデリック二世 (大王)
○フレデリックウィリヤム二世
○フレデリックウィリヤム三世
○フレデリックウィリヤム四世
○フレデリック一世 (二七〇一年以後プロシヤ王)
○フレデリック二世 (大王)
○フレデリック三世
○フレデリック四世
○フレデリック五世
○フレデリック六世
○フレデリック七世
○フレデリック八世
○フレデリック九世
○フレデリック十世
○フレデリック十一世
○フレデリック十二世
○フレデリック十三世
○フレデリック十四世
○フレデリック十五世
○フレデリック十六世
○フレデリック十七世
○フレデリック十八世
○フレデリック十九世
○フレデリック二十世
○フレデリック二十一世
○フレデリック二十二世
○フレデリック二十三世
○フレデリック二十四世
○フレデリック二十五世
○フレデリック二十六世
○フレデリック二十七世
○フレデリック二十八世
○フレデリック二十九世
○フレデリック三十世

(五) イギリス國

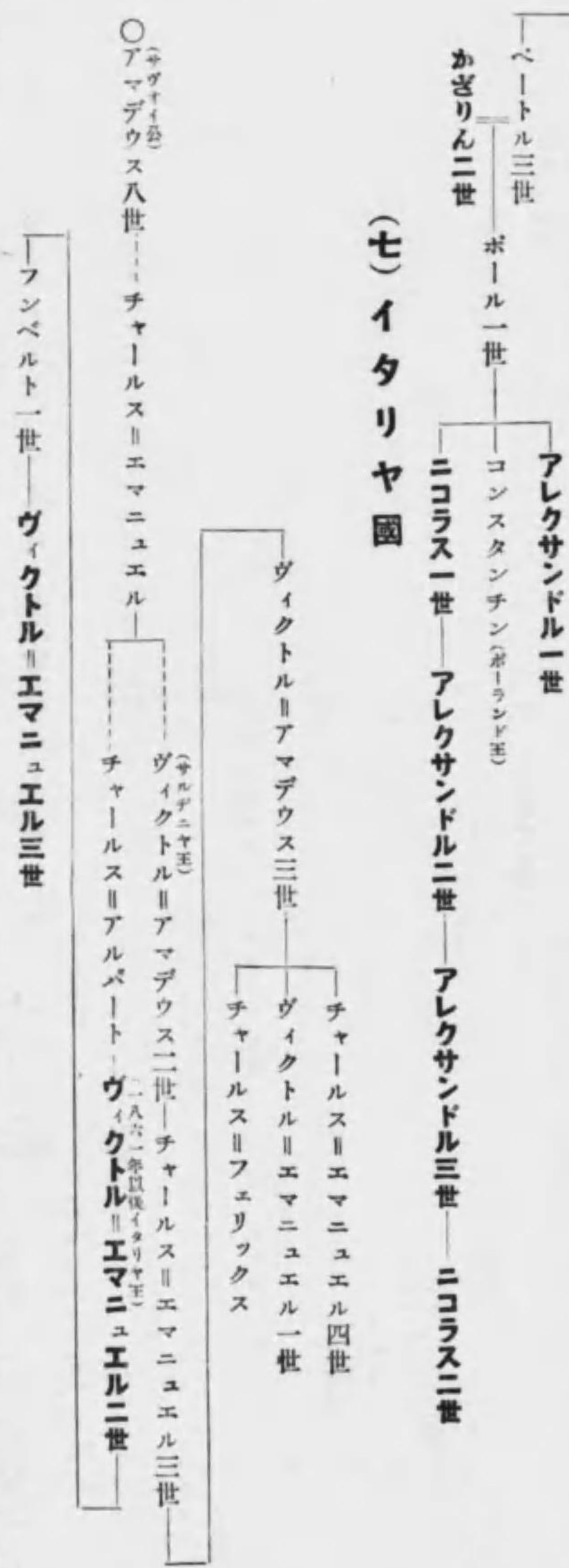
○エグバート系
○エセルウルフ
○エセルベルト
○エセルレッド一世
○アルフレッド(大王)
○エドワード
○エドワード二世
○エドワード三世
○エドワード四世
○エドワード五世
○エドワード六世
○エドワード七世
○エドワード八世
○エドワード九世
○エドワード十世
○エドワード十一世
○エドワード十二世
○エドワード十三世
○エドワード十四世
○エドワード十五世
○エドワード十六世
○エドワード十七世
○エドワード十八世
○エドワード十九世
○エドワード二十世
○エドワード二十一世
○エドワード二十二世
○エドワード二十三世
○エドワード二十四世
○エドワード二十五世
○エドワード二十六世
○エドワード二十七世
○エドワード二十八世
○エドワード二十九世
○エドワード三十世

○アルバート系
○アルバート
○エドワード七世
○ジョージ五世
○エドワード一世
○エドワード二世
○エドワード三世
○エドワード四世
○エドワード五世
○エドワード六世
○エドワード七世
○エドワード八世
○エドワード九世
○エドワード十世
○エドワード十一世
○エドワード十二世
○エドワード十三世
○エドワード十四世
○エドワード十五世
○エドワード十六世
○エドワード十七世
○エドワード十八世
○エドワード十九世
○エドワード二十世
○エドワード二十一世
○エドワード二十二世
○エドワード二十三世
○エドワード二十四世
○エドワード二十五世
○エドワード二十六世
○エドワード二十七世
○エドワード二十八世
○エドワード二十九世
○エドワード三十世

(六) ロシヤ國



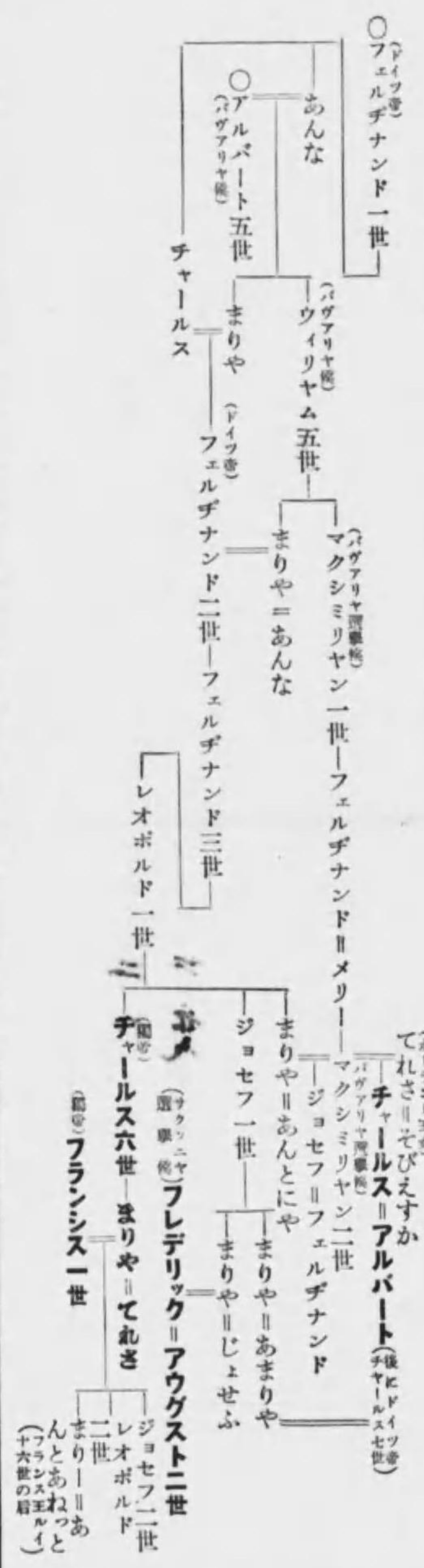
(七) イタリヤ國



(八) イスパニヤ繼承の役關係帝王系圖



(九) オーストリア繼承の役關係帝王系圖



昭和十年二月廿五日印刷
昭和十年六月廿八日發行

編輯兼
發行者 青柳順一

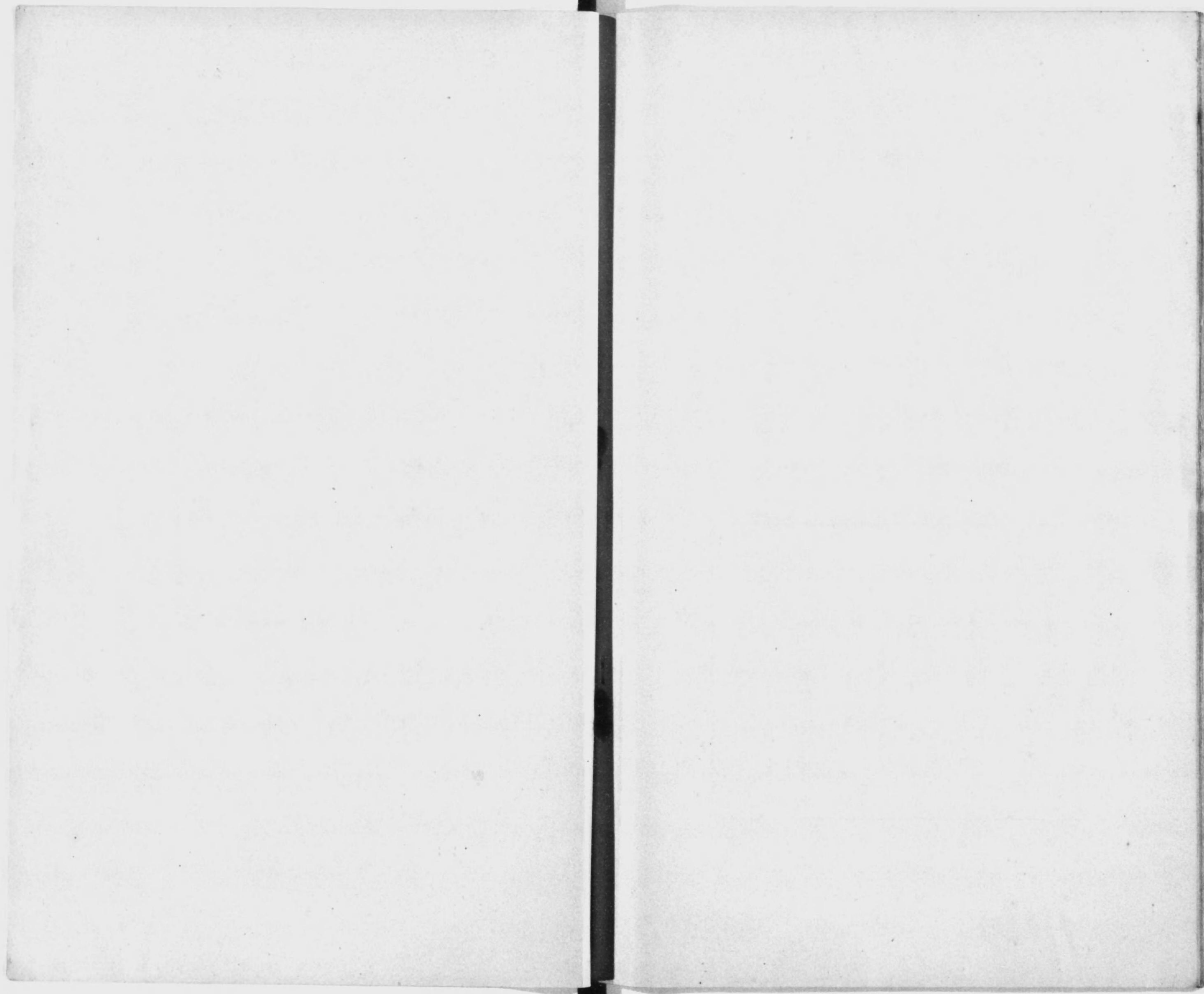
印刷者 五十嵐良晃

印刷所 大日本印刷株式會社
東京市牛込區櫻町七
榎町工場

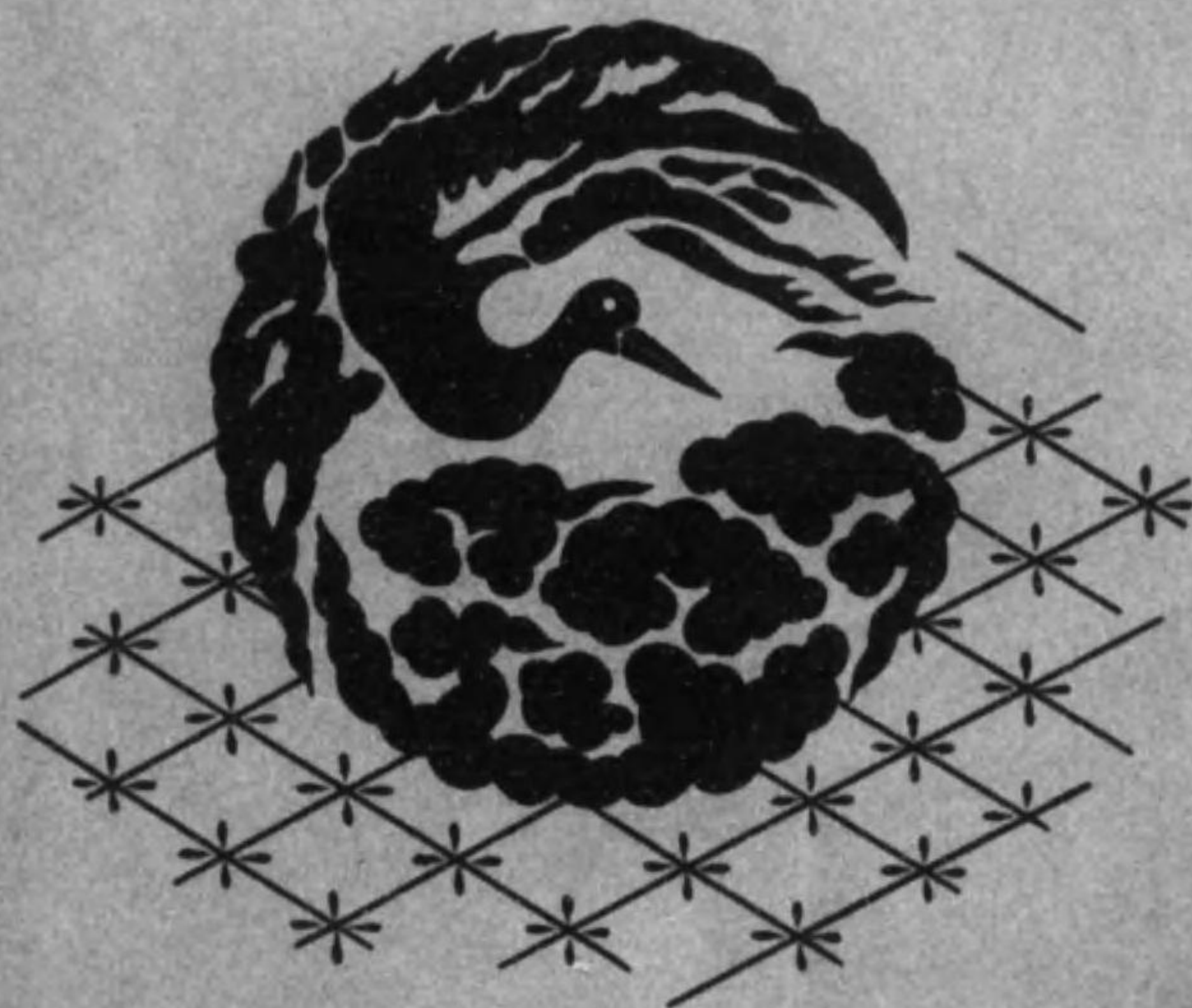
發行所 東京早稻田
早稻田大學出版部

電話 三四五番 三四六番
三四七番 三四八番 三四九番
三五一番 三五二番
口座 東京一 一一三番

(不許複製)



終



3
4

